（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和５年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本城・奈良井宿歴史ツーリズム事業
事業主体 （連絡先）	松本城・奈良井宿歴史ツーリズム事業実行委員会
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大（ア 特色ある観光地づくり）
事業タイプ	ソフト
総事業費	３，３５５，０００円（うち支援金：２，６８４、０００円）

事 業 内 容

・地域のコンテンツを来訪者に伝え、地域の魅力を向上させるためには、ガイドの体制強化と構築が必要であると考え、ガイドの育成と組織化を実施できた。
・ガイドの募集にあたっては TV メディアの活用により、ガイド人材の掘り起こしを行った。
・地域のブランドコンテンツである①歴史・文化、②自然を中心に、これまで着地コンテンツや商品造成を進めてきた。そのテーマに沿ったガイド育成を行うため、次の事業を実施した。

１　検討会（4 回実施）
２　ガイド育成研修会（8 回実施）
３　実踏研修（1 回実施）

【ガイド研修】

【目標・ねらい】

①ガイド登録　初年度 5 名以上
②メディアによる情報発信　40 回
③パンフレット制作　1 回

事 業 効 果

・「ガイド」を地域の魅力コンテンツを伝えるための必須条件と位置づけ、年齢・性別等々に関係なく、ガイドという技量を職につなげることとし、地域の雇用の拡大・促進にもつなげた
・育成プログラムの実施をメディア等の活用で発信し、塩尻・松本地域の魅力発信・誘客行動・地域の観光地としてのポテンシャルも同時に発信した。

〇初年度登録人員　36 名
〇メディア活用による塩尻・松本地域の魅力発信・誘客行動・地域の観光地としてのポテンシャルの同時発信　40 回

※自己評価【A】

【理由】
・ガイドの登録について、5 名の登録を予定していたが、多数の応募があり 36 名の登録ができた。
・メディア活用による情報発信等は予定どおり実施できた。

今後の取り組み

〇塩尻市観光協会と連携し、協会のツアーやファムトリップ、モニターツアーを活用して、登録したガイドの育成を継続して実施し、ガイドの質の向上を図っていく
〇選ばれる観光地となるには、良いガイドがいることが絶対条件であると考えている。特に、インバウンド観光を進めていくには、今後もガイドを含めた地域コンテンツの魅力を積極的に発信することが必要であり、商談会や HP 等で実施していく。
〇来年度以降も、ガイドの育成や募集を継続し、主体性を持って取り組んでいただける事業者の方との連携を増やし続けることで、持続的な受け入れ体制整備へと加速させる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある